

# 米原駅東口周辺まちづくり事業の 進捗状況を報告します

滋賀県唯一の新幹線停車駅である米原駅周辺の広域拠点化や都市機能集積を目指す「米原駅東口周辺まちづくり事業」については、令和6年6月に参入事業者が決定し、現在、湖北地域にゆかりのある5社からなる法人グループによって「湖畔の魅力と未来の拠点：米原イノベーション・ビレッジ」構想をコンセプトとした開発が進められています。

そこで今回は、当事業の現時点での着工状況などの事業の進捗についてご報告します。

☎市 政策推進課 ☎53-5162 ㊟ 53-5148

## ①【湖北工業(株)】電子部品メーカー

製品研究開発施設等を令和9年2月に着工予定です。

※イメージ



## ②【(株)ナンガ】アウトドアメーカー

本社オフィス  
を令和9年3月に  
着工予定です。

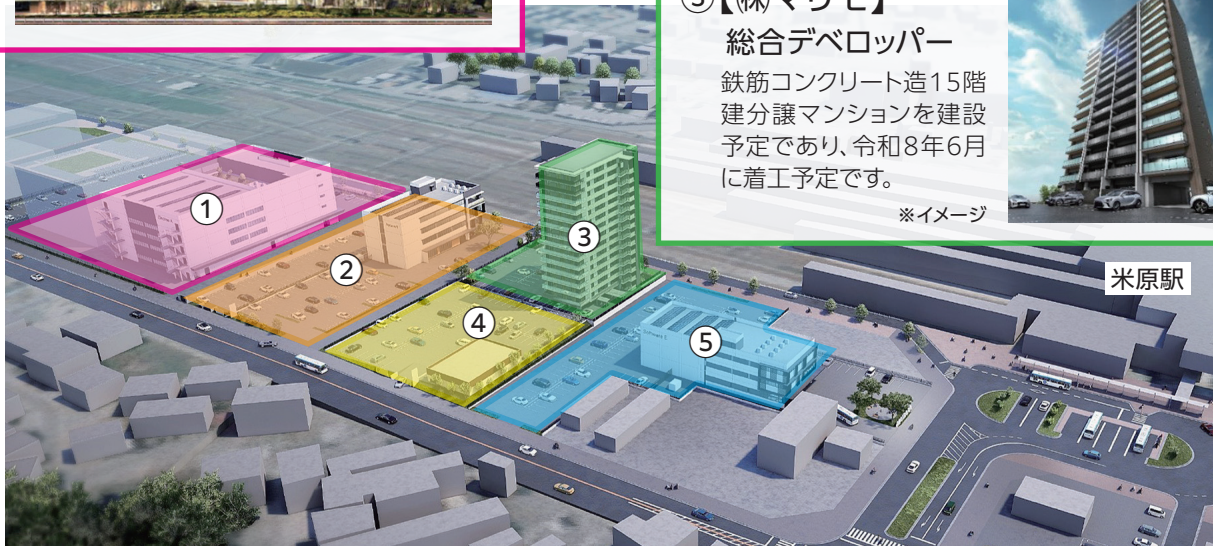
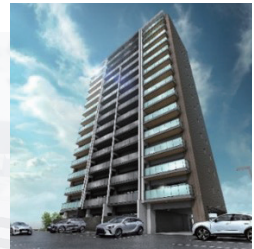


## ③【(株)マリモ】

総合デベロッパー

鉄筋コンクリート造15階  
建分譲マンションを建設  
予定であり、令和8年6月  
に着工予定です。

※イメージ



※上記イメージは、市が事業提案を受けた当時のものです。

## ④【(株)ハヤシ】

住宅商社

令和8年1月にコンビニエンスストア  
(セブン-イレブン)  
がオープンしました!



## ⑤【日本ソフト開発(株)】

IT企業

令和8年2月に着工し、同年  
12月に新技術の開発施設  
等が開業予定です。

※イメージ



## 角田市長と(株)マリモ谷本社長らによる対談が行われました

3月13日、市役所で角田市長と米原駅東口周辺まちづくり事業の分譲マンション建設事業を担う(株)マリモの代表取締役社長 たにもかつひで 谷本勝秀氏と、マンション事業本部 再開発事業部部長 わしおこう 鷺尾江氏による対談が行われました。

対談では、本事業によって市内における人的交流が活発化し、まちに更なる賑わいをもたらすことなど、米原市の未来への期待が語られました。

▶対談の様子は、同社公式ウェブサイトなどで紹介される予定です!

